

Bunkamura 30周年記念

シアターコクーン・オンレパトリー2019
DISCOVER WORLD THEATRE vol.5

罪と罰

From THE NOVEL by Fyodor Dostoyevsky
Adapted & Directed by Phillip Green
Translated by Hiromasa Kiuchi
Set & Costume designed by Max Jones

原作『フョードル・ドストエフスキー』
上演台本・演出『フィリップ・グリーン』
翻訳『木内宏昌』
美術・衣裳『マックス・ジョーンズ』

三浦春馬 大島優子 南沢奈央 松田慎也 真那胡敬二 富岡弘 塩田朋子 栗野史浩 瑞木健太郎 深見由真 奥田一平 山路和弘 立石涼子 勝村政信 麻実れい

ほか

19世紀後半のロシア文学を代表する作家であるドストエフスキーは、1846年“第二のゴーゴリ”と激賞さて華々しくデビューするも続けて発表した作品が酷評。さらに空想的社会主義のサークルの一員となったことで1849年にシベリア流刑となり、1854年まで服役する。この時の体験が「死の家の記録」、「白痴」など後の作風に多大な影響を与えることになった。刑期終了後、兵士として軍隊に勤務、1858年にサンクトペテルブルクに帰還。この間に理想主義的な社会主義者からキリスト教の人道主義者へと思想的变化があり、そして1866年に発表したのが「罪と罰」。

主人公による殺人事件では、犯罪者の立場からその心理を描いていく倒叙ミステリーの要素もありサスペンス感が満載。そして若者の自分探しでもありながら、当時のロシアの貧困生活、その絶望感と格差社会への怒り、さらには心の拠り所としての信仰や哲学的な問いかけ、最後には献身的な愛が救うといった多彩なテーマを持った作品。

「人間が生きるとは何か」という真実を描いた普遍性は現代の社会にも通じている。

ドストエフスキーと「罪と罰」について

罪と罰

Crime and Punishment

｜東京｜

2019年 **1/9(水) - 2/1(金)** Bunkamura シアターコクーン

全席指定 S席10,500円 A席8,500円 コクーンシート5,500円(税込)

※コクーンシートは特にご覧になりにくいお席となります。ご了承のうえ、ご購入ください。

チケット発売 2018年 **10/27(土)**

◆Bunkamuraチケットセンター (10:00～17:30／オペレーター対応) 03-3477-9912(発売日初日特電) 03-3477-9999(10/28以降)

◆オンラインチケットMY Bunkamura(要事前登録) <http://mybun.jp/tsumibatsu>(PC・スマホ共通/座席選択可能)

◆Bunkamuraチケットカウンター (Bunkamura1F 10:00～19:00) ※7/2(月)～11/15(木)まで改修工事のため休業

◆東急シアターオーブチケットカウンター (渋谷ヒカリエ2F 11:00～19:00) ※発売日初日の取扱いはございません。

◆チケットぴあ 0570-02-9970(発売日初日特電/10:00～23:59 / Pコード不要) 0570-02-9999(10/28以降 24時間・音声自動応答/Pコード:488-259)

<http://w.pia.jp/t/tsumibatsu/>(PC・スマホ・携帯共通/PC・スマホは座席選択可能)

セブンイレブン(24時間 毎週火・水曜日の1:30AM～5:30AMを除く)直接購入 チケットぴあ店舗

◆イープラス <http://eplus.jp/tsumibatsu/>(PC・スマホ・携帯共通/PC・スマホは座席選択可能)

ファミリーマート各店舗(店内Famiポート直接購入・座席選択可能)

◆ローソンチケット 0570-084-633(発売日初日特電/10:00～23:59/Lコード不要) 0570-000-407(10/28以降 10:00～20:00/オペレーター対応)

<http://l-tike.com/tsumibatsu/>(PC・スマホ・携帯共通/PC・スマホは座席選択可能)

ローソン・ミニストップ各店舗(店内Loppi直接購入/Lコード:31413)

※一般発売日初日のみ1回の受付につき4枚までの枚数制限がございます。 ※一般発売日以降は残席がある場合のみお取扱いいたします。

※0570で始まる電話番号は一部の携帯電話・IP電話・CATV接続電話・PHSからご利用できません。 ※音声自動応答での受付番号は、ダイヤル回線からのご利用はできません。

※車椅子スペースには限りがございます。車椅子でご観劇のお客様は座席指定券をご購入のうえ、お早目にBunkamuraへご連絡ください。

また、お座席でご観劇の場合も当日スムーズにご案内をさせていただくため、公演日前日までにご購入席番をBunkamuraへご連絡下さい。

※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。 ※営利目的でのチケットのご購入ならびに転売は固くお断りいたします。

	1	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	2	1
	水	木	金	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
13:00															休											
18:30															演											
開場は開演の30分前																										

お問合せ Bunkamura 03-3477-3244(10:00～19:00) <http://www.bunkamura.co.jp>

主催 Bunkamura

｜大阪｜

2019年 **2/9(土) - 17(日)** 森ノ宮ピロティホール

全席指定 11,000円(税込) ※未就学児童の入場はご遠慮ください。

チケット発売 2018年 **12/16(日)**

◆チケットぴあ 0570-02-9530(発売日のみ) 0570-02-9999(Pコード:488-814) <http://w.pia.jp/t/tsumibatsu/>

◆ローソンチケット 0570-08-4653(発売初日のみ) 0570-00-0407(12/17以降) 0570-08-4005(Lコード:56648)

<http://l-tike.com/tsumibatsu/>

◆CNプレイガイド 0570-08-9977(12/17以降/Cコード:257-583) 0570-08-9999(12/17以降)

<http://cncn.jp/tsumibatsu/>

◆イープラス <http://eplus.jp/tsumibatsu/>

◆森ノ宮ピロティホール 窓口販売のみ

	2	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	
13:00					休					
18:30										

開場は開演の30分前

お問合せ キョードーインフォメーション 0570-200-888(10:00～18:00)

主催 サンライズプロモーション大阪

｜東京｜ 2019年 **1/9(水) - 2/1(金)** Bunkamura シアターコクーン

｜大阪｜ 2019年 **2/9(土) - 17(日)** 森ノ宮ピロティホール

ロシア文学の傑作長編小説を豪華キャストで舞台化！ 罪を犯した青年の正義とは、救いとは……

舞台は、帝政ロシアの首都、夏のサンクトペテルブルク。
頭脳明晰な貧乏青年ラスコリニコフ(三浦春馬)は自分が「特別な人間」として、
「人類が救われ、その行為が必要ならば、法を犯す権利がある」という独自の理論を持っていた。
そして強欲で狡猾な質屋の老婆を殺害し、奪った金で世の中のために善行をしようと企てている。
そんな中、酒場で出会った酔っぱらいの退職官吏、その後妻カテリーナ(麻実れい)ら
貧乏な家族を見ると質入れで得たお金をすべて渡してしまうのであった。
ついに殺害を決行するが偶然居合わせた老婆の妹まで手にかけてしまい、罪の意識、幻覚、自白の衝動に苦しむことになる。
そうして意識を失い数日間も寝込んだ彼を親友ラズミーヒン(松田慎也)が見守り、
結婚のため上京してきた妹ドゥーニャ(南沢奈央)と母ブリヘーリヤ(立石涼子)も心配をする。
一方、老婆殺人事件を追う国家捜査官ボルフィエリ(勝村政信)はラスコリニコフを疑い心理的に追い詰めていき、
さらに謎の男スヴィドリガイロフ(山路和弘)の登場に翻弄されていく。
そして退職官吏の娘・娼婦ソーニャ(大島優子)の
家族のためへの自己犠牲の生き方に心をうたれた彼は…
数々の普遍的なテーマに触れながら、
人間回復への強烈な願望を訴えたヒューマニズム大作！

勝村政信

立石涼子

麻実れい

大島優子

三浦春馬

松田慎也

南沢奈央

山路和弘

罪と罰 Crime and Punishment

From THE NOVEL by Fyodor Dostoyevsky
Adapted & Directed by Phillip Green
Translated by Hiromasa Kiuchi
Set & Costume designed by Max Jones



真那胡敬二



富岡 弘



塩田朋子



栗野史浩



瑞木健太郎



深見由真



奥田一平

高本晴香 碓井彩音

Musician

大熊ワタル(クラリネット) 秦コータロー(アコーデオン)

新倉 瞳 ほか(チェロ) ※日替わり出演(詳細はHPにてご確認ください。)

原作:フォードル・ドストエフスキー 上演台本・演出:フィリップ・グリーン

翻訳:木内宏昌 美術・衣裳:マックス・ジョーンズ

照明:勝柴次朗 音楽:パディ・カニーン 音響:長野朋美 ヘアメイク:佐藤裕子

アソシエイト・デザイナー:ルース・ホール 衣裳補:桜井 麗 美術助手:原田 愛

演出助手:桐山知也 通訳:時田曜子 舞台監督:幸光順平

宣伝美術:柳沼博雅 宣伝写真:清 忠之 宣伝スタイリスト:森 保夫 宣伝ヘアメイク:岩下倫之 宣伝広報:る・ひまわり